

「語り継ぐ家族の被爆体験（家族証言者）」募集開始

～「語り継ぐ家族の被爆体験（家族証言者）」撮影事業～

「お母さんの被爆の顔、目を取ってみたいけど難しそう…」
 「人前で話すのはおっくうだし、どんな風に話したらいいのかしら…」
 そうお思いの方…ぜひご相談ください。
 ご家族の被爆の記憶や思いを受け継ぎ、次の世代へ伝えていく取り組みを支援します。

あなたもご家族の被爆体験を語ってみませんか。




実演内容

【被爆者の証言記録への支援】
 ・被爆者へのインタビュー
 ・インタビューした証言内容を記録保存
 【書籍（家族証言）への支援】
 ・撮影用原稿の作成
 ・撮影に必要な写真スライドなど資料の作成
 ・被爆体験講話準備、被爆者講話見学、話し方研修
 ・講話（家族証言）の実演

申込方法

①電話またはファックスでお申し込みください。
 （申込者の住所・氏名・年齢・電話番号・FAX番号を明記してください）
 ②FAXの方はこちらからご連絡します。
 ③必要な支援内容を調整します。

お問い合わせ先
 長崎市被爆継承課 平和学習係 【主催：長崎市】
 〒852-8117 長崎市平野町 7-8（長崎県庁資料館）
 TEL 095-844-3913 FAX 095-848-5170

H26.5月

- ・チラシ
- ・広報ながさき
- ・ホームページ
- ・フェイスブック
- ・週刊あじさい など

周知方法



週刊あじさい撮影風景



「オープニング座談会」開催

～被爆者の思いを風化させないために
今、私たちにできること、やるべきこと～

語り継ぐ家族の被爆体験
(家族証言)
オープニング座談会
H26.7.5 (土) 14:30～16:30

- ・日時 H26年7月5日(土) 14:30～16:30
- ・場所 原爆資料館平和学習室
- ・内容 14:30～14:35 開会あいさつ
14:35～15:30 被爆2世・3世講話
山崎年子さん、原田小鈴さん
15:30～16:30 座談会

座談会参加者(敬称略) ※はコーディネーター

長崎市長	田上富久
被爆者	八木道子
被爆2世	※山田貴己(詩人山田かんの次男) 山崎年子(二重被爆者山口彊の長女) 平田周(俳人松尾あつゆきの孫、平田みち子の長男)
被爆3世	原田小鈴(二重被爆者山口彊の孫) 牧島果鈴(RECNA サポーター) 城戸麻妃(長崎市青少年ピースボランティア、平和案内人)

H26.7月

座談会参加者

長崎市長	田上富久
被爆者	八木道子
被爆2世	山田貴己(詩人山田かんの次男) 山崎年子(二重被爆者山口彊の長女) 平田周(俳人松尾あつゆきの孫、平田みち子の長男)
被爆3世	原田小鈴(二重被爆者山口彊の孫) 牧島果鈴(RECNA サポーター) 城戸麻妃(長崎市青少年ピースボランティア、平和案内人)

世代を超えて、様々な
意見が交わされました



講話・座談会の様子

研修会開催 (話し方、パソコン操作)

被爆体験のない世代が、その惨状や被爆者の思いを伝えていくには、写真スライドや映像を使って視覚的に訴えたり、聞き手の心に響く話し方の技術を学ぶ必要があると感じました。
そこで…

H26.11月
H26.12月

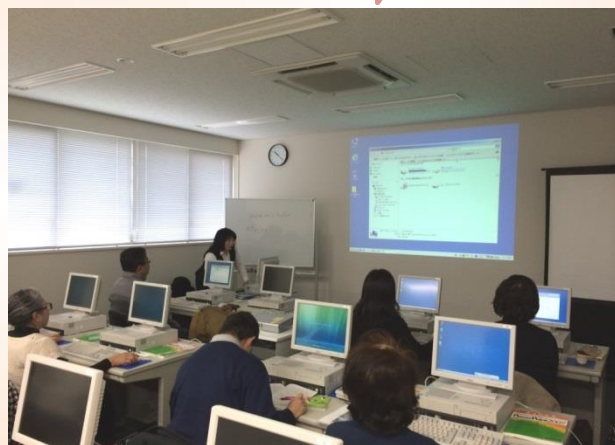
講師
NBC長崎放送アナウンサー
村山仁志氏

- ①発声などの基本的な指導
- ②持参したシナリオ朗読への個別指導

自分で
写真スライドを作れる
ようになろう！



話し方研修の様子



パソコン研修の様子

県外での講話開催 (神奈川県相模原市、広島県 広島市、大阪府岸和田市)

被爆継承の課題、そして新しい活動を県外の方にも知ってもらおう良い機会となりました。

H26.11月
H27.1月



神奈川県相模原市



広島県広島市



大阪府岸和田市



証言映像撮影 (細田ウメ子さん、谷口稜曄さん)

被爆者の声をしっかりと記録し、
家族証言講話に役立てます。

H27.2月



柿田さんと谷口さん



三根さんと細田さん



講話の時、写真スライドに映像を挿入する
などの工夫を行うことで、より聞いている人
に伝わりやすくなります。

語り継ぐ家族の被爆体験 (家族証言) 第1回発表会開催

聴く人にわかりやすいようにた
くさんの工夫をした成果を発表
しました。

H27.3月



あなたも
ご家族の被爆体験を語ってみませんか